

## 令和4年度第1回「稼ぐ」観光検討会ワーキンググループ 議事概要

日時：令和4年7月6日（水） 14：00～15：40

場所：南会津合同庁舎2階会議室

標記ワーキンググループにおいて、「観光客動向調査」および「モニターツアー」の実施内容等について意見交換を実施したもの。主な意見は下記のとおり。

### （1）観光客動向調査について

- 観光客の動向を把握するには、サンプル数の確保が重要である。目標のサンプル数以上を集め、しっかりと分析してほしい。

### （2）モニターツアーについて

- 南会津地域では20代・30代の観光客が少なく、この年代はあまりパッケージツアーを利用しない傾向にあることから、この年代が個人旅行で南会津地域に来た際に楽しめる仕掛けが必要ではないか。
- ツアー内容について、管内町村を網羅しており、なかなか考えられた内容だと思う。料金設定も適切であると感じる。  
施設の運営にしても、サービスの向上や維持・管理及び改修を行うためには、一定の料金が必要となる。料金とサービスが見合っていれば、お客さんの不満も生じないため、適切な料金設定が大切である。

### （3）その他

- 南会津地域において、それぞれの団体・施設が個別にパンフレット等を作成しており、重複した内容のものが複数ある印象。広域のため難しい面もあると思うが、「稼ぐ観光」を実現するためには、南会津地域全体が連携して観光振興に取り組んでいく必要がある。
- 普段、観光客を案内していて感じることとして、南会津地域の人の温かさは大きな魅力。また、蕎麦のおいしさ、夏の涼しさ、冬の楽しみ方など、大々的にPRされていないものの、地域ならではの魅力が多くある。